



平成26年11月6日

各 位

上場会社名 東京汽船株式会社
 代表者 代表取締役社長 齊藤 宏之
 (コード番号 9193)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 佐藤 晃司
 (TEL 045-671-7713)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,603	489	606	478	48.09
今回修正予想(B)	6,344	323	486	467	47.01
増減額(B-A)	△259	△166	△120	△11	
増減率(%)	△3.9	△33.9	△19.8	△2.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	6,373	400	612	435	43.71

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,935	683	947	732	73.59
今回修正予想(B)	12,586	495	784	690	69.38
増減額(B-A)	△349	△188	△163	△42	
増減率(%)	△2.7	△27.5	△17.2	△5.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	12,731	615	1,005	766	77.01

修正の理由

平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、曳船事業ではコンテナ船の入出港船舶数の減少により進路警戒作業や湾口水先艇作業が減少し、旅客船事業では消費増税や夏場の天候不順などの影響により横浜港の観光船部門の利用客が大きく落ち込み、営業利益及び経常利益が当初予想より大幅に下回る見込みとなりました。通期業績予想につきましても、第2四半期連結累計期間の業績を受け、前回発表予想を下方修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上